

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年4月4日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)および(D)の潤滑油給油圧力計および冷媒吸込圧力計に指針のずれを確認した。当該計器を点検・修理。	
2	4号機	原子炉建屋大物搬入口の外側扉開閉時、開表示ランプが点灯しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお扉の開閉動作に異常はない。	
3	4号機	復水器連続洗浄装置ボール補修器ビット照明用分電盤の点検時、漏電遮断器(1台)の動作不良を確認した。当該遮断器を修理。	
4	5号機	タービン建屋ストームドレン排水槽(B)ポンプ(D)吐出逆止弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	7号機	湿分分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B1)水位検出元弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	7号機	工具センター貸出し用のラチェットレンチ1本が紛失していることを確認した。当該事象の原因を調査。	
7	その他	免震重要棟にあるプラント内通信設備(電話応答機能)の動作不良を確認した。当該設備を点検・修理。	